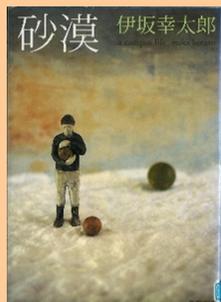


## 砂漠 伊坂 幸太郎//著



会話はテンポよくユーモアたっぷり  
それでいて心に残る名言も多くて  
読んだ後に「青春したい」「青春って  
いいな」と思える作品です



## ハイキュー 古館 春一//著

今日ミスをした、失敗した、なにかあ  
ってくじけそうなときに「今日敗者の  
君たちよ 明日は何者になる?」とい  
うセリフを聞くと、明日は今日よりも  
っといい自分になりたいと思うし、  
明日は頑張ろうという気持ちにな  
ることができます

## がんばらないことをがんばるって決めた。

考える OL//著

「どんな嫌なことを言われても受け  
流すことが立派な大人の態度だ  
と思っていた。でも、自分を犠牲にせ  
ずこちらが真顔で反応しなければ  
もう言ってこないものだ。」という言  
葉に心が楽になった。



## ブレイブ・ストーリー

宮部 みゆき//著

弱い心を克服していく主  
人公と、ラストの意外さに  
励まされるから。



## 准教授・高槻彰良の推察

澤村 御影//著

怪奇現象をベースとしたミステリーで  
すが、怪奇現象だけではなく今生きて  
いる人たちの心の闇や悲しみなどをお  
り交せて、そこに寄りそう人たちの温  
かさを感じられるシリーズです。登  
場人物の個性や人柄がとても良く読  
み進めるごとに引きこまれていき  
ます。

## 君のためなら千回でも

カーレド・ホッセイニ//著



生まれた場所とか立場での差別と  
か、自分が生きている世界とは全  
然違うけれど、家族のことを考える  
気持ちは、どこか共通しているもの  
があるような気がした。

## 空飛ぶ広報室 有川 浩//著



空自のエースパイロットだった主  
人公が不慮の事故により、広報担  
当に。そこでのさまざまな人との出  
会いから新たな希望を見出して  
いく物語。登場人物が誰もみな魅  
力的で思わず一気に読み間違いなし  
です。

## ノラガミ

あだちとか//著



間違えてもやり直せ  
るということを教えて  
くれる漫画です。

投票された本を  
コメントの一部とともに  
紹介します

高校生以上向け

## 王妃の帰還

柚木 麻子//著

気の弱かった主人公がクラス  
で起こる様々な事件の影響で  
友人たちとの絆を深めどん  
どんと強くなっていくところが成  
長を感じて良い。



## 365日の親孝行

志賀内 泰弘//著

社会に出て一人暮らしをして  
から感謝をどう伝えたらと悩  
んでいたけれど、この本を読  
んで自分なりの親孝行でい  
いんだと思えた。



## まだまだあります！投票された推し本を紹介！

このほかにも多くの投票がありました  
ご参加いただきありがとうございます 

1	「のび太」という生きかた(横山 泰行 // 著)
	秘密道具を通して、考えていくのび太の生き様に確かにと共感しながらも楽しく気楽に読むことができるから。
2	アルケミスト(パウロ・コエーリョ // 著)
	旅を通して、色んな事を発見していく哲学書。だけど、とても読みやすく、心に響くので、心が荒れた時には読み返したくなる一冊です。
3	アンサンングシンデレラ(荒井ママレ // 著)
	病院薬剤師の話なのですが、病人や患者さんに寄り添い、二人三脚で病気に立ち向かう、薬剤スタッフの日常を描いた話して、とても感じ入ります。おすすめです！
4	エリザベス女王の事件簿(S・J・ベネット // 著)
	安楽椅子探偵もので淡々と推理が進んでいくのが面白いミステリー。シリーズなので次の本もあわせておすすめです。
5	オリエント急行の殺人(アガサ・クリスティー // 著)
	映画が面白くて読んだ原作本。小説と映画で登場人物の印象がちよっと違ったけれど、どんどん読むのが楽しくなるとまらなくなった。
6	きみのお金は誰のため(田内 学 // 著)
	「お金持ちになりたい」と、よく言葉にするけれど、本当に価値のあるものはお金ではないことに気付かせてくれる。お金は便利だけど、道具に過ぎず、お金自体には価値はない。本当に大切にすべきことに改めて気付かせてくれる本であった。
7	キングダム(原 泰久 // 著)
	主人公の前向きさ、仲間を思う気持ちに感動させられる。敵にもバックグラウンドとなるエピソードがあり、それぞれに共感できる部分がある。

8	フルーツバスケット(高屋 奈月 // 著)
	あなたはあなたのままでいいというメッセージ、自分を否定しないでほしいということが伝わってくるまんがです。
9	モヤる言葉、ヤバイ人(アルティシア // 著)
	モヤモヤの原因とどうすればいいのか自分をどう守ればいいのか分かる。
10	わたしが「わたし」を助けに行こう(橋本 翔太 // 著)
	苦しんでいる時にも、自分は自分なりの方法で今まで頑張ってきたんだと思えるようになった
11	泣いた赤おに(浜田 廣介 // 著)
	青鬼が赤鬼に宛てて書いた手紙に、相手を思いやる真の友情を見た思いがしました。
12	峠(司馬 遼太郎 // 著)
	幕末の動乱の時代に近代的合理性と中立の志を持った河井継之助の生き様に感動した。
13	傲慢と善良(辻村 深月 // 著)
	心が元気なときに読むことをおすすめします。心にグサグサ刺さりますが、話の流れに引き込まれ、一気に読み進めることができます。
14	満月珈琲店の星詠み(望月 麻衣 // 著)
	ホロスコープを用いて、人生の迷路に迷い込んだ人々をそっと手助けするお話です。どのお話を読んでもほっこりさせられ、軽い読書にぴったりです。
15	容疑者 X の献身(東野 圭吾 // 著)
	犯人がわかっている状態からのスタートなのだが、後半が全くの予想がつかなかった。ミステリーの中で一番好き。
16	そして、バトンは渡された(瀬尾 まいこ // 著)
	何回読んでも泣ける。映画が最高で本を買いました。最後にびっくりな展開。

【問合せ先・相談窓口】 白河市健康増進課(中央保健センター)TEL0248-27-2114

友達や家族のこと、学校…心のもやもやの相談先があります。悩みは抱え込まないことが大切です。

相談先	連絡先	時間
ふくしま 24 時間子ども SOS	0120-916-024(無料)	24 時間
あなたのいばしょチャット相談	いつでも、だれでもチャットで相談できます。	24 時間
	(無料) 	365 日

あなたはひとりじゃない 



相談窓口はここから検索！